

## 第2回 BOCCIA KANAGAWA CUP 開催要項

### 1 目的

- ・神奈川県のパラスポーツ並びに関東のパラスポーツ競技者にパラスポーツ競技の場を提供するとともに、競技力向上と普及・振興を目的とする。
- ・神奈川県内に広くパラスポーツを紹介し、パラスポーツへの認識を高める。
- ・神奈川県の障害がある方々並びにシニアの方々、一般の健常者の方にパラスポーツ競技を通じて交流の場を提供する。
- ・パラスポーツ競技を通して障がい者スポーツへ志向意欲を高めるとともに社会参加の促進を図る。
- ・神奈川県内の企業へのパラスポーツ競技への理解と普及を図る。

### 2 名称

第2回 BOCCIA KANAGAWA CUP

### 3 主催

特定非営利活動法人 神奈川パラスポーツ協会

### 4 共催

横浜パラスポーツ協会

### 5 後援 (予定)

神奈川県・一般社団法人 日本パラスポーツ協会

### 6 協力 (予定)

横浜パラスポーツ倶楽部・川崎パラスポーツクラブ・千葉県パラスポーツ協会・群馬県パラスポーツ協会  
東京パラスポーツ協会

### 7 協賛 (予定)

株式会社 アポワテック・株式会社 サカタのタネ・横浜ゴム株式会社

### 8 会場

アサンテ スポーツパーク (県立スポーツセンター)

〒251-0871 神奈川県藤沢市善行7丁目1番2号 TEL 0466-81-2570(グリーンハウス「総合受付」)

### 9 日時及び日程 (予定) 令和8年7月11日(土)～7月12日(日)

7月11日(土) 個人戦	7月12日(日) チーム戦
10:30～10:50 受付	9:30～9:50 受付
11:00～11:20 開会式	10:00～14:30 予選リーグ
11:30～15:30 予選リーグ	14:40～16:00 決勝トーナメント
15:40～17:00 決勝トーナメント	16:15～16:30 表彰式・閉会式
17:15～17:30 表彰式	

### 10 競技内容

- (1) 競技形式 個人戦：3エンドマッチ (ランプ使用選手との対戦は2エンドマッチ)  
チーム戦 (1チーム3～4名)：2エンドマッチ
- (2) 競技規則 個人戦：「日本パラスポーツ協会競技規則2025-2028 v1.0」を適用  
チーム戦：「日本パラスポーツ協会競技規則フレンドリーマッチ版 v2.0」及び、大会申し合わせにて実施
- (3) 表彰 個人戦・団体戦ともに上位3位までにメダルを授与する。

(4) チーム戦優勝チームに BOCCIA JAPAN CUP 2027 への出場権利を付与する。

※BOCCIA JAPAN CUP 2027：2027年3月6日（土）～7日（日）武蔵野総合体育館にて開催予定

※大会出場権利については日本ボッチャ協会 HP 掲載の【JAPAN CUP 出場権および権利付与について】の通りとする。

## 11 参加資格

個人戦：障害者の部は、身体障害者手帳を所持するもの

チーム戦：参加選手のうち2名以上神奈川県在住・在勤・在学であること

## 12 募集数

個人戦：障害者の部：24名、一般の部：24名（いずれも神奈川県在住在勤在学枠16名とする）

チーム戦：48チーム（1チーム3名～最大4名）

※競技に帯同できる者（競技アシスタント・コーチ）は、個人戦は、選手1名につき1名、チーム戦は、1チームにつき1名とする。

## 13 参加費

個人戦：2,000円

チーム戦：3,000円

※参加費は出場決定メールに記載の口座に事前に振り込みください。

なお、振込手数料は参加者においてご負担くださるようお願いいたします。

## 14 申し込み方法・期限

右記申込フォームよりお申し込みください。 <https://x.gd/RsNQz>



令和8年6月1日（月）～6月14日（日）先着順。

募集人数に達した時点で締め切ります。

ご記入いただいた個人情報は、第2回 BOCCIA KANAGAWA CUP 以外の用途で使用いたしません。

## 15 健康・安全管理

- (1) 参加者は、各自の責任において、あらかじめ「かかりつけ医」等の判断を受けるなど、大会参加時の健康管理に留意し、使用している薬物等についても相談、確認しておくこと。尚、大会当日体調の悪い選手は、協会医療管理の指示のもとに判断し競技の出場中止の場合もある。
- (2) 傷害保険については、主催者において参加者を被保険者として普通傷害保険(レクリエーション保険)に加入する。
- (3) 主催者は、この大会期間中の応急措置のみ行う。参加にあたっては、事故の責任において健康と安全に充分留意すること。
- (4) 介助者、付添等が必要な参加者は、参加者自身で対応すること。

## 16 注意事項

- (1) 大会プログラム、アクレカードは、受付にて配布する。
- (2) 参加申し込み後、やむを得ない事情において出場を辞退する場合は、大会1週間前までに協会事務局に連絡すること。ただし、納金された参加費は、返金しない。
- (3) 受付時間に遅れないよう集合すること。事情により遅刻が想定される場合は、受付時間終了前までに連絡を入れること。
- (4) 宿泊は、各自で手配すること。
- (5) 最寄り駅より会場までの移動は、各自で手配すること。
- (6) 写真等の使用について  
競技結果や大会で撮影する写真等は、当協会ホームページ等に掲載する場合及び障害者のスポーツに関する広報用として使用する場合があります。撮影に関しては、競技の妨げにならないよう留意する。

# 大会申し合わせ事項

## 1. 競技規則について

この大会では個人戦は「日本ボッチャ協会競技規則2025-2028 v1.0」、団体戦は「日本ボッチャ協会競技規則フレンドリーマッチ v2.0」並びに、大会申し合わせ事項によって実施する。  
競技規則に記載のない問題が発生した際には、審判長および大会会長の判断により問題を解決する。

## 2. 競技前招集について

- 1) すべてオンコート招集（コート上で受付）とする。競技開始5分前に、試合が行われるコートに集合（チーム戦は全員）すること。
- 2) 時間の管理は各自で行うこと。招集時間に集合できない場合は失格となります。

## 3. アクレカード及びチームプレートについて

- 1) アクレカード（個人戦選手・競技アシスタント・コーチ）は、大会中必ず着けること。  
ただし、選手は試合中には着用しなくてもよい。
- 2) 審判に確認を求められた時は、提示すること。
- 3) アクレカードを着用していない場合、メインアリーナ（競技エリア）へは入ることはできない。
- 4) チームプレートは試合の際に必ず審判に提出すること。

## 4. 競技進行について

- 1) 競技時間は原則公表した競技進行によって運営されるが、試合の延長などにより遅延することもあるので、出場する試合の前の進行状況を選手および関係者はよく確認すること。
- 2) 通告のあった内容の未確認によって発生した不手際は、すべて選手の責任となります。

## 5. 競技方法

- 1) エンドの持ち時間は、以下の通りとする
  - ①ランプを使用し、ROを帯同する選手：6分
  - ②①以外の選手（SAを帯同する選手含む）：3分30秒
  - ③チーム戦：4分
- 2) 個人戦は1ブロック4名、チーム戦は1ブロック4チームでの総当たりリーグ戦を行い、上位者による決勝トーナメントを実施する。
- 3) 個人戦は、予選リーグ1位6名及び、2位のうち上位2名の8名で決勝トーナメントを行う。  
チーム戦は、予選リーグ1位12チームで決勝トーナメントを行う。
- 4) 予選リーグの順位は、BISFed 競技マニュアルに則り、①勝ち数、②直接対決、③得失点差、④総得点、⑤総勝ちエンド数で判断する。
- 4) 残り時間のコール及びエンド間の時間計測については公用語（英語）で行われる。
- 5) 規定のエンドすべてを終え合計得点が同点の場合、タイブレイクでファイナルショットが行われる。

## 6. 表彰について

BOCCIA JAPAN CUP 2027 出場権獲得チームを発表する。

## 7. BOCCIA JAPAN CUP 2027 出場権の獲得条件について

- 1) チーム戦優勝チームには、「BOCCIA JAPAN CUP 2027」の出場権を授与する。
- 2) 「BOCCIA JAPAN CUP 2027」には原則として、今大会と同じメンバーで出場すること。
- 3) 原則、他の競技大会で、すでに出場権を獲得した選手がいるチームが優勝した場合は、次点のチームが権利を獲得することとする。